



今月の主な話題

- ▶持っていますか？ マイナンバーカード！ 2 P
- ▶新型コロナウイルス感染症に関する相談先が統一されました..... 3 P
- ▶ワクチンのルールが変わりました..... 4 P
- ▶浜中町高齢者生活支援給付金のお知らせ..... 4 P
- ▶高齢者の虐待に気づいたらすぐに通報してください..... 6 P
- ▶健康サポート 子育てに悩んでいませんか？ 24 P

持っていますか？ マイナンバーカード！

マイナンバーカードは、ICチップ付きで券面に氏名、住所、生年月日、マイナンバー（個人番号）と本人の顔写真等が表示されるプラスチック製のカードです。

本人確認のための身分証明書として利用できるほか、自治体サービス、e-Tax等の電子証明書による電子申請等、さまざまなサービスに活用できます。

まだお持ちでない方の申請方法は下記のとおりです。

◆ 右記の申請書をお持ちの場合

スマートフォンでのオンライン申請、または郵送による申請をすることができます。（改姓や転居等で通知カードの記載事項に変更がある場合でも可能です。）

◆ 右記の申請書を紛失した場合

役場本庁か各支所に来庁していただくと、QRコード付きの申請書をお渡しします。これにより、オンラインか郵送による申請をすることができます。

なお、マイナンバーカード総合サイトからダウンロードした手書き用の申請書には、QRコードが表示されていないため、郵送による申請のみとなります。

◆ 申請の手順

申請書に表示されているQRコードをスマートフォンで読み取ると、オンライン申請のページに移動するので指示通りに進めていきます。

スマートフォンをお持ちでない方は、手書きの申請書または役場（本庁または支所）から入手した申請書に必要な事項を記入して、顔写真貼付欄に6カ月以内に撮影した写真を貼って上記へ郵送してください。

郵送で申請する場合、本庁と支所では上記宛ての封筒をお渡しできます。（封筒の様式はマイナンバーカード総合サイトからもダウンロード可能です。）

マイナンバーカードは、申請から交付まで約1カ月かかります。

◆ マイナポイントについて

マイナンバーカードを取得し、マイナポイントを申請した人は、選択したキャッシュレス決済サービスで買い物やチャージをすると、ご利用金額の25%分のポイントを受け取ることができます。ご利用金額が20,000円で最大5,000円分のマイナポイントが受け取れます。

●お問い合わせ 役場町民課町民係 ☎62-2184

通知カード

個人番号 0123 4567 8901
氏名 番号 花子

住所 ○○県△△市□□町○丁目△番地1-1-1

平成5年3月31日生 性別 女
発行日 平成27年10月00日 △△市長 A123456789

個人番号カード交付申請書
電子証明書発行申請書
(地方公共団体情報システム機構 宛)

申請書ID 1234 5678 9012 3456 7890 123

番号 花子
氏名

住所
○○県△△市□□町○丁目△番地1-1-1

生年月日* 平成5年3月31日 性別* 女

【代替文字情報】

電話番号 外国人住民の区分
在留期間等 満了日の有無 在留期間等 満了日

右欄の赤字表記を希望する
(赤字は印刷時消滅します)

バンゴウ ハナコ

右欄に入力されている情報は、平成00年00月00日現在のものです。
左のQRコードを読み取るとスマートフォン等から交付の申請ができます。

申請書ID 1234 5678 9012
3456 7890 123
右のQRコードは製造管理用です→

視覚障がい者用
音声コード 10000019 01/01
3190110000019#

通知カードの部分

交付申請書の部分

〒219-8732 日本郵便株式会社
川崎東郵便局 郵便私書箱第2号
地方公共団体情報システム機構
個人番号カード交付申請書受付センター宛

新型コロナウイルス感染症に関する 相談先が統一されました

北海道では、新型コロナウイルスに感染した疑いのある方を診療体制の整った医療機関につなぐための「帰国者・接触者相談センター」と「感染症に関する一般相談」の電話番号を統一し、新たに「北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター」として開設しました。

北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター
0800-222-0018 (フリーコール・24時間)

感染症に対する一般相談＝感染症の予防方法や、症状、治療に関する疑問や不安など

また、釧路管内にお住まいの方で、症状があり、受診先がわからないなどお困りの方は
釧路保健所へご相談ください。

0154-65-5811 (平日 8時45分～17時30分)

■ 少なくとも、以下のいずれかに該当する場合はすぐご相談ください。

- ◆ 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ◆ 重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
(重症化しやすい方とは、高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患等の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方などです。)
- ◆ 上記以外の方で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合はすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。

■ 妊婦の方へ

念のため、重症化しやすい方と同様に、お早めにご相談ください。

■ お子さまをお持ちの方へ

小児は、小児科医による診療が望ましいため、かかりつけ小児科医院にご相談ください。かかりつけ医が決まっていない、またはわからない場合は上記の健康相談センターへご相談ください。

● 問い合わせ先

浜中町感染症危機管理対策本部（事務局：役場福祉保健課健康推進係） ☎ 62-2307

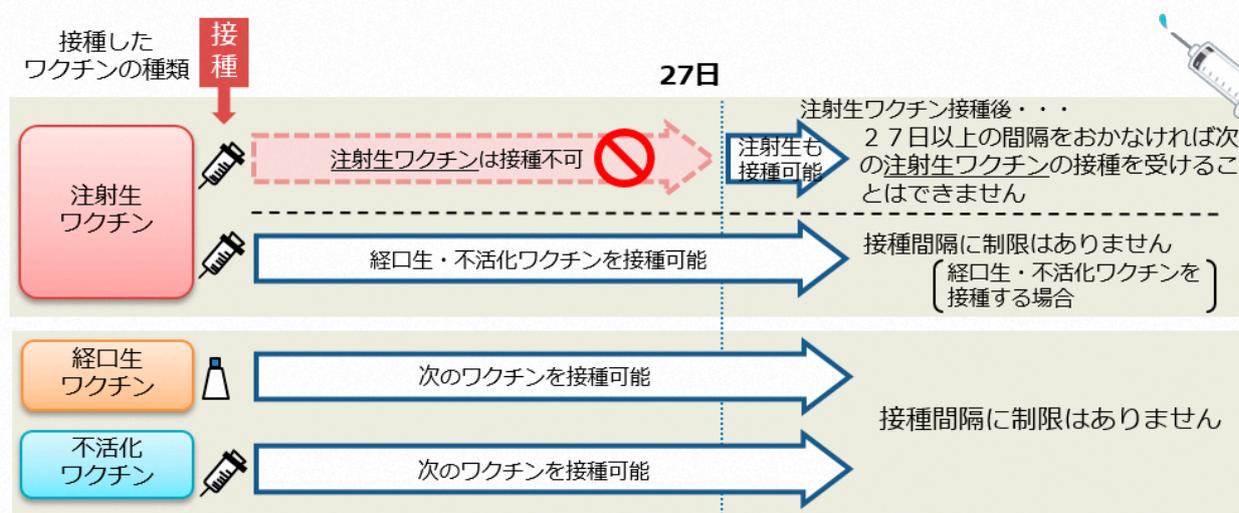
ワクチンのルールが変わりました

“異なる種類のワクチン”の接種間隔が一部改定されました。

これまでは、予防接種などで異なる種類のワクチンを接種する場合、次のワクチンを接種するまでに一定の間隔をあける必要がありましたが、令和2年10月からその制限が一部緩和され、今後は「注射生ワクチン（BCG、MR、水痘など）間は、接種してから27日以上あける」のみとなり、その他のワクチンについては制限がなくなりました。

ただし、同一の種類 of ワクチンの接種間隔（例：ロタウイルスワクチンの1回目と2回目は27日間あける）については変わりありませんのでご注意ください。

＜令和2年10月1日からの「異なる種類のワクチンを接種する際の接種間隔のルール」＞



●問い合わせ先 役場福祉保健課健康推進係 ☎ 62-2307

申請書は届いていますか？

浜中町高齢者生活支援給付金のご案内

新型コロナウイルス感染症拡大により日常生活に影響を受けた高齢者を支援するため、町内にお住いの75歳以上の方に「浜中町独自」の生活支援給付金を支給します。

対象の方には、役場から郵送で申請書を送付しています。

申請書に必要事項を記入の上押印し、同封の返信用封筒（送料無料）で郵送してください。

※個人ごとに申請いただきそれぞれの口座に振り込みます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、郵送での申請にご協力ください。

●支給対象者：令和2年9月1日時点で浜中町にお住まいの75歳以上の方
（昭和20年12月31日までに生まれた方）

●給付金の額：1人につき3万円（1回のみ）

●給付方法：申請者本人名義の口座へ振込み

●申請期間：令和2年12月29日(火)まで

●問い合わせ先 高齢者生活支援給付金 担当窓口 役場福祉保健課福祉係 ☎ 62-3331

光ファイバ網の 整備を行います！

町では、町内の情報格差の解消や情報化社会への対応のため、全町的な光ファイバ網の整備を検討していましたが、このたびNTT東日本による民設民営方式（NTT東日本が整備・運営を行い、浜中町が整備費用の一部を負担する方式）での整備が決定しました。

整備期間は令和4年3月までを想定し、サービス開始は令和4年度早々を予定しています。

今後、順次整備工事が進められますので、事業へのご理解とご協力をお願いします。

また、サービス開始時期や申込開始日などが決定しましたら改めてお知らせします。

●問い合わせ先 役場企画財政課企画調整係 ☎ 62-2237

北海道日本ハムファイターズ179市町村応援大使2020

今月は、『応援大使』に関する謎解きを出題！

正解者の中から抽選で18人の方に「選手の直筆サインボール」をプレゼントします！

北海道179市町村応援大使2020 **ファイターズ謎解き?!**
写真を参考に「応援大使」に関わる隠された4文字を見つけよう！

1 2 3 4

© H.N.F.

■応募方法

謎を解いて、解答ページに「隠された4文字」を記載して郵送または下記URL、QRコードから応募ください。

■解答ページ

URL : https://form.fighters.co.jp/hokkaido179_quiz2020_02/



■郵送先

〒062-8656 北海道札幌市豊平区羊ヶ丘1番地
(株)ファイターズ スポーツ&エンターテイメント
地域連携グループ応援大使プロジェクト係
※お名前、ご住所、ご連絡先、隠された4文字を明記の上、郵送ください。

■応募締切日

2020年11月23日(月)祝必着

■注意事項

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※プレゼントの選手は選べません。

●問い合わせ先

役場企画財政課企画調整係 ☎ 62-2237

オンライン選手交流会を開催します！

浜中町応援大使の上沢選手と公文選手が、浜中町にオンラインで登場します。

イベントでは2020年シーズンの振り返りや、ファンフェスティバル2020の生中継を行うほか、応援大使とのオンライン交流を行います。

豪華景品が当たる抽選会も行う予定です。

参加は無料で事前申し込みも不要です。

多くの皆さまの参加をお待ちしています！

- 日時 12月6日(日) 時間は決定次第町ホームページでお知らせします。
- 場所 浜中町総合文化センター 大ホール

高齢者への虐待に気づいたらすぐに通報してください！

「高齢者虐待防止法」では、誰かが虐待に気づいたときは、すぐに市町村に通報しなければならない（通報義務または通報努力義務）と定められています。

●こんなことが高齢者虐待にあたります。

「高齢者虐待」と聞くと、叩いたり、殴ったりといった暴力的な行為を思い浮かべるかもしれませんが、それだけではありません。

例えば、脅したり、侮辱の言葉を浴びせたり、意図的に無視する、日常生活に必要な金銭を使わせない、年金や預貯金を本人の合意なく使うといった行為も虐待にあたります。

●虐待を早期発見するために…

虐待を早期に発見し、虐待の深刻化を防ぐためには、地域のあたたかい見守りや支え合い、認知症への正しい理解も必要です。

●無自覚に高齢者虐待を行ってしまうこともあります。チェックしてみましょう。

- 言うことを聞かないので手を出したり、ののしったり、逆に無視したりしている。
- 認知症により、外へ出て行ってしまう（徘徊）ので部屋に閉じ込めている。
- 介護が大変なのでおむつを替えなかったり、本人が「食べたい」とか「飲みたい」と言わないので食事や水分補給をしないで放っている。または、一日一回など、最小限にしか食事や水分補給をしていない。
- 年金手帳、預金通帳などを本人の意向に反して管理し、本人に無断で使っている。

高齢者虐待に関する
通報先・相談先は

◆役場福祉保健課地域包括支援係 ☎62-2194

◆北海道高齢者虐待防止・相談支援センター ☎011-281-0928

税務課からのお知らせ

問い合わせ先
役場税務課収納係 ☎62-2174

固定資産税（第4期）、国民健康保険税（第5期）の納期限のお知らせ

11月30日(月)は、固定資産税（第4期）、国民健康保険税（第5期）の納期限です。口座振替を申し込まれている方は、前日までに残高の確認をお願いします。

納税は口座振替で

納税には、簡単で便利な口座振替（自動払込）をご利用ください。手続きは町内の各金融機関で行うことができます。詳しくは上記までお問い合わせください。



納期が既に経過しています！

- 軽自動車税 (全期)
- 町道民税 (第1期～第3期)
- 固定資産税 (第1期～第3期)
- 国民健康保険税 (第1期～第4期)

納期限を過ぎた税は『滞納』扱いとなります。

未納者に対して納付の催告(督促)書を送付し、職場調査や預貯金調査等を行う場合があります。

浜中町地域おこし協力隊 YU★たろうの活動日誌



第17回 苦勞の末、移住者向けパンフが完成しました！

地域おこし協力隊の小山勇太郎です。

今年7月号の活動日誌で四苦八苦しなから作っていると記事にさせてもらった移住者向けのパンフレット「移住ガイドブック」が完成しました。

内容は移住希望者に向けて浜中町の産業、観光、文化、施設や気候などを載せたページから始まり、移住へのステップ、各お問い合わせ窓口などのほか、移住の先輩たちへインタビューした内容を「移住者体験レポート」としてまとめました。

インタビューは2件の農家さんのほか、町内の子育て世代のお母さんたちに移住のきっかけや浜中町の印象、子育てのことを話してもらったものです。

パンフレットを作るにあたり、快く協力していただいた皆さま、ありがとうございます。

浜中町のPRのため、このパンフレットを持ってイベントに参加するのが楽しみです。

なお、このパンフレットは近日中にホームページにも掲載しますのでお楽しみに♪

地域おこし協力隊 小山勇太郎



浜中診療所からのお知らせ

問い合わせ先
町立浜中診療所
☎62-2233

【内科医師派遣診療のお知らせ】

北大第二内科医師による診療を行います。期間中は、夜間・休日の急な体調不良や子どもの発熱など症状に応じて対応しますが、来院される前に必ず電話連絡をお願いします。

○診療予定日 11月6日(金)～7日(土)・20日(金)～22日(日)・12月4日(金)～8日(火)・18日(金)～20日(日)

【整形外科診療のお知らせ】

医療法人東北海道病院の医師による整形外科診療を行います。腰痛、肩痛、股関節痛などにより受診を希望される方は、予約が必要となりますので上記までお申し込みください。

なお、整形外科外来の診療日は、午後からの健康診断および各種予防接種は行いませんので、あらかじめご了承ください。

○診療予定日 11月12日(木)・26日(木)・12月10日(木)・24日(木)

○診療時間 14時30分～

※上記の各診療日の翌日から、次の診療日の予約を受け付けます。

※医師の都合により、診療日が変更になる場合があります。



地場 産品クッキング

「グラタンパン」

【材料：4人分】

しめじ（小房に分ける）	1/3袋
A 人参（粗みじん切り）	1/3本
L ベーコン（細切り）	4枚(10cm程度)
★調理油	大さじ1杯
B ホールコーン缶（水気を切る）	95g
ホワイトソース缶	100g
牛乳	150ml
スライスチーズ	4枚
★フランスパン	1本
★パセリ	お好みで

今月の食材は「チーズ」です。

チーズは、食物繊維とビタミンC以外のすべての栄養素が入っている食品です。特にカルシウムの含有量が多く、からだへの吸収率も高いため優秀な食品といえます。

【作り方】

- ①フランスパンを8等分し、内側の白い部分を上にして、スプーンでくりぬいて下に押し込む。
- ②フライパンに油をひき、**A**を入れてしめじがしんなりするまで炒める。
- ③②に**B**を加え、沸騰するまで加熱する。
- ④中をくりぬいたパンに③を入れ、電子レンジで30秒加熱する。お好みでパセリをかけて完成。



【1人分の栄養素】

エネルギー 284 kcal カルシウム 113mg 食塩相当量 1.5g

健康のために1日1杯の牛乳を飲みましょう



しょっかい

食改の×だいどころ



浜中町食生活改善協議会のおすすめレシピ紹介！

「さばのピリ辛おかず」【材料：4人分】

☆さば缶(水煮)	1缶
F にんにく（みじん切り）	1かけ
A 生姜（みじん切り）	1かけ
F 玉ねぎ（1.5cm角）	1個
B 赤ピーマン（1.5cm角）	1個
L ピーマン（1.5cm角）	1個
☆ごま油	小さじ2杯
C 豆板醤	小さじ1/4杯
L 酒	大さじ1杯

【作り方】

- ①フライパンにごま油を熱し、**A**を炒める。香りが立ったら**B**を加え、玉ねぎが透き通るまで炒める。
- ②①にさば缶の身を加え、ほぐしながら炒める（汁は入れない）
- ③②に**C**とさば缶の汁を加え、汁気がなくなるまで炒めて完成。

浜中町食生活改善協議会とは…

「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、町民の皆さまの健康維持・増進につながるよう活動をしています。





ごみ博士からのお知らせ！



●今回のごみ分別ポイントは「ボトルキャップ」についてじゃ！

みんなはきちんとペットボトルや空ビン等のキャップは取り外しておるかのう？
キャップにも分別区分があり、ペットボトル等に付いているプラスチック製のキャップは「プラスチック容器」、空ビン等に付いている金属製のキャップは「燃えないごみ（青色の指定袋）」に分別して収集に出すのじゃ！

キャップ付きの資源物を収集に出すときは、キャップをすべて外して収集に出さないと、レッドカードが貼られて収集されないので注意が必要じゃ！

「少しだけなら」「取り外しが面倒だ」という理由でそのまま収集に出すのではなく、各家庭できちんとキャップを取り外しそれぞれの分別区分で収集に出してくれよ！



面倒なことでも、小さなことからコツコツと！

それがごみ分別マスターへの一番の近道じゃ！！

〇〇〇〇〇〇 地域をつなぐ 「元気の輪」 〇〇〇〇〇〇

地域包括支援係では、地域で元気に暮らす60歳以上の方を対象に『元気のために続けていること』をインタビューさせていただいています。ご自身の続けていることを地域の方たちに知っていただき、地域全体に『元気の輪』を広げていきましょう！体操・脳トレ・手芸・写真など、どんなことでも構いませんので『元気のために続けていること』をこちらで紹介してみませんか？

ご応募お待ちしております♪

●応募先

役場福祉保健課地域包括支援係 ☎62-2194

5人目は、姉別在住「加茂美佐さん」です♪

美佐さんは、20年程前から水彩画や紙粘土の作品づくりを始めたそうです。家業は馬牧場。水彩画は今にも走り出しそうな絵がたくさん！きっと、馬のことをよく知っているからこそその作品ですね。また「幸運」を呼ぶ象徴でもある馬の蹄鉄やふくろうの作品も多くあり、見てくれた方にも幸せが届くようにという美佐さんの想いを込めて、今回は作品を多めに載せています♪最近では毛糸のバッグ作りも手掛けていて、新作バッグはとっても色鮮やかでしたよ！





みるこんからのお知らせ

成人歯周疾患検診を受けましょう

歯周疾患とは、歯ぐきが腫れる「歯肉炎」と歯を支えている骨にまで炎症がおよぶ「歯周炎」を合わせた歯ぐきの病気の総称です。歯周疾患が進行すると、単なる歯だけのトラブルにとどまらず、糖尿病や動脈硬化、胃潰瘍、誤えん性肺炎、骨そしょう症などの全身の病気を引き起こすことも明らかになっています。

町では、特定の年齢の方々へ歯周疾患検診が無料で受けられる「浜中町成人歯周疾患検診受診券」を配付しています。お口の健康を守るため、この機会にぜひ受診してください。

対象者		料金	有効期限
40歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生まれの方	無料	令和3年3月31日
50歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日生まれの方		
60歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日生まれの方		
70歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれの方		

※ 対象となっている方で、受診券がお手元にならない場合はお問い合わせください。

●問い合わせ先 役場福祉保健課健康推進係 ☎ 62-2307



霧多布湿原センター通信

Kiritappu Wetland Center

活動報告

やちぼうず木道の修復作業を行いました！

9月28日、株式会社エイコーさまのご協力のもと、湿原センター正面にあるやちぼうず木道の修復作業を行いました。今回の作業では、やちぼうず木道終点部分約50mの範囲を、丸1日かけて修復しました。これからの季節は、やちぼうず、ヨシなどの植物やハシブトガラ、シマエナガなどの野鳥が観察しやすくなります。修復して歩きやすくなった木道を散策してみてもいかがでしょうか？



きりたっぷ大人倶楽部「無人島へ行こう！」

浜中町に住む大人が、町の魅力を知って楽しむ機会を作りたいと「きりたっぷ大人倶楽部」を始めました。活動第1回目はケンボッキ島。参加者は皆、初めて島に渡ります。風を

切って走る船は、なかなかの迫力。波の音を聞きながら、島の頂上から眺める断崖や海は、とても気持ちがいいのです。昔、島にあったジャガイモ畑や馬の放牧地、馬車道の跡など、興味深い歴史を地元のガイドさんから伺いました。なんでも昔、小学校の遠足では、毎年保護者の方が船を出して、ケンボッキ島に渡ったのだとか。昔の浜中っ子も楽しそうな暮らしをしていたのですね。

帰りは浜に打ち上げられたゴミを拾いました。このように町の魅力を楽しみながら、大人として地域へ貢献できるような活動を今後も考えていきます。



●問い合わせ先
霧多布湿原センター ☎65-2779
URL <http://www.kiritappu.or.jp/center/>

駐在所からのお知らせ 厚岸警察署 霧多布駐在所

冬の交通安全運動の実施

～夕暮れの一番星は 反射材～

- 運動期間 10月11日(日)～20日(火)
- 運動重点
 - ▶高齢者の交通事故防止
 - ▶スリップ事故の防止
 - ▶飲酒運転の根絶

「交通事故防止のポイント」

- ドライバーの皆さんへ
思いやりのある運転、早めのタイヤ交換、日陰や橋の上、トンネルは凍結注意
- 歩行者の皆さんへ
外出は明るい服装と反射材着用
横断前と横断中も左右の安全確認

浜中町内における交通安全運動啓発状況

9月21日から30日までの間で実施された「秋の全国交通安全運動期間中」は浜中町役場職員の皆さんと茶内地区のJ Aホクレン茶内給油所やセイコーマート茶内店、霧多布地区のセイコーマートいしばし店、琵琶瀬展望台の物産店ふじの皆さまの全面的な協力を得て来店者の皆さまに対する交通安全啓発を実施させていただきました。おかげさまで運動期間中の浜中町内では負傷者を伴う人身事故はゼロ件、物損事故が3件（鹿2件、単独1件）という結果で終了しています。これからも安全で安心な浜中町の実現を目指して霧多布ブロック勤務員4人が一丸となって職務に邁進したいと思っています。



霧多布駐在所日記 (霧多布駐在所 高橋・青木 茶内駐在所 佐藤)

●茶内小学校2年生の社会科授業

茶内小学校の児童が来所し、駐在所の仕事について学習しました。

児童からの難問に佐藤部長も汗ダクダクになりながら回答していました。



●駐在所速報の作成

霧多布駐在所の青木班長が、詐欺被害防止、ヒグマ出没注意等の駐在所速報を作成し、診療所等の施設に掲示を依頼しました。被害にあわないよう注意してください。



コミュニティ助成事業

暮帰別町内会の備品を整備しました

コミュニティ助成事業は、一般財団法人自治総合センターが地域におけるコミュニティ活動の促進を図るため「全国自治宝くじ」の受託事業収入を財源とし、地域コミュニティ組織等が必要とする設備の整備等に助成を行うものです。

今年度暮帰別町内会がこの助成事業を活用し、地域活動に必要な備品を整備しました。今後ますます、暮帰別町内会におけるコミュニティ活動につながることを期待されます。



9/16 子どもたちに保育士の表情がわかるように

～商工会青年部からマウスシールドを寄贈いただきました～

9月16日、浜中町商工会青年部の成田龍一郎部長が霧多布保育所を訪れ、町内の保育所にマウスシールド100枚を寄贈していただきました。

町内保育所では新型コロナウイルス感染症対策として保育士がマスクを着用しており、子どもたちには表情がわかりにくいことから、商工会青年部は子どもたちが安心できるようにと町内の保育所にマウスシールドの寄贈を考えてくれたそうです。

この度の寄贈、ありがとうございました。



9/25 霧高生が浜中学で漁業を学ぶ

～浜中漁協青年部が「浜中の漁業について」の授業を実施～

9月25日、浜中漁業協同組合青壮年部の山崎賢治部長、渡部祥太郎副部長、成田康平副部長が霧多布高校で「浜中の漁業について」の授業を行いました。

授業を受けたのは、浜中学を学ぶ1年生の生徒24人。渡部祥太郎副部長が講師を務め、本町の太宗漁業である昆布漁について、歴史から現在の漁法に至るまで、実物の昆布や漁具を用いて説明しました。

漁家出身が半数に届かないこのクラスで「昆布を干したことがある人」と投げかけると8割の生徒が手を挙げ、多くの生徒が地域産業である昆布漁にかかわりながら生活してきたことがわかりました。

講師の軽妙なトークに、生徒たちも楽しく漁業を学んでいる様子でした。



9/11 霧多布高校卒業生がインカレで活躍！

～村上霞菜さんがインカレ走り幅跳びで好成績をマーク！～

霧多布高校出身で、岐阜協立大3年の村上霞菜^{かづま}さんが、9月11日から13日に新潟県で行われた天皇賜盃第89回日本学生陸上競技対校選手権大会（インカレ）において、男子走り幅跳びで選抜20人の狭き門をくぐり抜け見事決勝に進出し、7メートル55センチを跳び6位入賞を果たしました。

村上さんは霧多布中学校在学中に2度の全道大会出場、霧多布高校在学中には全道大会常連で3年生では優勝、全国大会に出場するなど、とても高い成績を残しており、浜中町で培った力を礎に、大学生になった今でも全国で活躍しています。

村上さんは取材に対し「全国大会入賞という結果は、家族と周りの支えや応援があったからです。仲間の想い、期待が力を与えてくれました。今回の結果や記録にはまだ満足していません。ここからさらに飛躍するためにも、今後とも練習をがんばります。応援ありがとうございました」と力強い抱負と感謝を語りました。今後の活躍がますます期待されます。



9/22 霧多布神社例大祭

～新型コロナウイルス感染症の終息も併せて祈願～

9月22日、霧多布神社例大祭が行われました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、山車や踊りの巡行を取りやめ、神事のみを行い、新型コロナウイルス感染症の終息も併せて祈願しました。

祭囃子が聞こえない例大祭は、霧多布神社はじめて以来、初めてのことだそうです。

来年は、いつも通りのにぎやかなお祭りに戻りますように…。



9/23 茶内小学校 学校版環境ISO再認定！

～平成23年度に初認定され、5回目の認定～

9月23日、茶内小学校で「浜中町学校版環境ISO」の認定式が行われました。

茶内小学校は、平成23年に初めて認定され、今回で5回目の認定となりました。校内において節水や節電、ごみの分別等が習慣づけられているとともに、委員会を中心に啓発ポスターを作成するなど、目標達成に向け活動に取り組んでいます。

今後も、児童、教職員の皆さんが一体となって環境にやさしい学校づくりに取り組んでいただくとともに、本町の豊かな自然環境を守り、次の世代に引き継いでくれることを期待しています。



9/19 浜中町の学校教育に役立てて

～浜中の教育を語る会より寄付～

9月19日、浜中の教育を語る会の番匠孝治会長、森義雄副会長、澤田貞幸監査、佐藤栄二会計、石澤昭博事務局長、坂東薫事務局長が役場を訪れ、浜中町の学校教育に役立ててほしいと、20万円を寄付くださいました。

浜中の教育を語る会は浜中町の教育に携わった元校長・教頭で構成されており、結成から22年を迎えた今年、会員の高齢化と減少により解散することとなりました。

番匠会長は「浜中町の子どもたちの教育の充実に少しでも力になれるとうれしいです」と語り、齊藤副町長は「平成10年の発足以来、会員の皆さまには浜中への愛のこもった取組をしていただきまして心から敬意と感謝を申し上げます。ありがとうございました」とお礼の言葉を述べました。

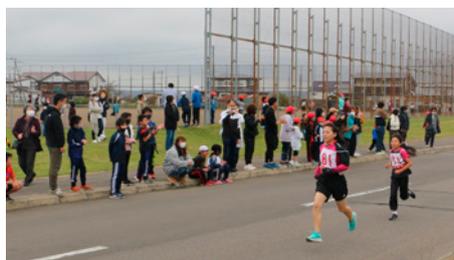
このたびの寄付とこれまでの取組に対しまして、心より感謝申し上げます。



10/3 秋空の下、完走を目指して

～第47回浜中町民マラソン大会～

10月3日、第47回町民マラソン大会が開催されました。総合グラウンドをスタートとゴール地点とし、2km、3km、6kmのコースを小学生から一般参加者まで、161人の選手が元気に完走しました。家族や友人からの力強い応援をバネに、出場選手は力いっぱいゴールを目指していました。



9/30 野球への親しみと関心を持ってほしい

～霧多布保育所で霧高野球部員が講師になり「幼児野球教室」を開催～

9月30日、霧多布保育所で幼児野球教室が開催されました。

霧多布保育所の年長クラス6人を対象に、霧多布高等学校野球部の佐々木昭典顧問と部員の中田貴弥さん、澤山陸斗さん、中田脩斗さんがコーチを務めました。この幼児野球教室は、野球遊びを通じて野球の楽しさや体を動かす楽しさを体験してもらい、野球への親しみと関心を持ってもらうことを目的に、今回、保育所では初めて開催されました。

子どもたちはウォーミングアップの鬼ごっこ、準備体操の後、キャッチボールやストラックアウト、ティーバッティングなどを楽しみました。

野球部員たちは、子どもたちにていねいにやさしく教えていて、子どもたちは、とても楽しそうで、素直に習っていました。

最後に子どもたちは野球のユニフォームを着て記念撮影をしました。ぶかぶかのユニフォームとキャップがとてもチャーミングでした。

休憩時の水分補給にと子どもたちに配られたドリンクに、野球部員が一人ひとりの名前を書いてあげていたこと、教室終了後も子どもたちが部員に一生懸命話しかけていたのがとても印象的でした。

将来の霧高野球部員になってくれるとうれしいですね。



10/12 郵便局と浜中消防署の連携「秋の火災予防運動」

～郵便集配車に啓発用マグネットシートを貼付～

10月12日、霧多布郵便局前で住宅用火災警報器の設置を促すマグネットシートを貼付した郵便集配車がお披露目されました。

例年、浜中消防署では秋の火災予防運動（10月15日から31日）に合わせ、消防車両にマグネットシートを貼付して啓発していましたが、町内をくまなく走る郵便集配車は、消防車両に比べて住民の目に触れる機会が多いことから郵便局に相談したそうです。菊地史了霧多布郵便局長は「集配車で協力できるなら喜んで協力したい」と、また、高野弘消防署長は「このシートを見て火災予防の大切さ、火災警報器への関心が高まることを期待したい」と話しました。



9/29 ルパン三世のラッピングトレーラーのお披露目 ～浜中運輸の3台目のラッピングトレーラーが完成～

9月29日、株式会社浜中運輸の新しいラッピングトレーラーがお披露目されました。

以前より走らせているルパン三世のラッピングトレーラー、峰不二子バージョンに加え、このたび「3台目」が完成したそうで、役場前で撮影させていただきました。

今後、3台のルパントレーラーが全国中にどんどん浜中町をPRしてくれることになりそうです。

なお、役場玄関ロビーには、浜中運輸さんからいただいた今までにラッピングされたトレーラーの模型が展示されていますので、こちらもおわせてご覧ください。



10/6 思いつくまま好きなものを描いて ～浜中町農協青年部が企画、保育所の子どもたちに思い出を～

10月6日、コープはまなか店舗前の浜中町農業協同組合駐車場で、町内保育所の子どもたちが牧草ロールにお絵かきをさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、多くのイベントが中止となる中、浜中町農業協同組合青年部が保育所の子どもたちの思い出作りにと企画してくれたそうです。

子どもたちは白い牧草ロールに油性ペンで思い思いに絵を描きました。絵を描いた後はソフトクリームのプレゼント。笑顔でおぼる子どもたちは「楽しかった」「もっと描きたい」「上手に描けたよ」などと、この日の思い出を語ってくれました。



10/9 新たな進路の可能性を探る

～霧多布高等学校2年生のインターンシップ～

広報係で取材を行った3人の学生記者たち



新岡慎之介さん



北館耀太さん



山村千尋さん

10月8日、9日の2日間、霧多布高等学校2年生21人が、町内の企業などでインターンシップ（職場体験）を行いました。役場企画財政課広報係で体験を行った3人の生徒たちは、他の企業で体験している同級生の取材を行いました。

霧多布高等学校のインターンシップ事業は、社会人となるための能力、態度を身に付けること、勤労観の養成、進路選択の動機付けなどを目的に毎年行われています。今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年より受け入れ企業が少ない中での実施となりました。

広報係で記事の取材・作成を体験した3人の生徒が行った企業先の同級生への取材では、多くの生徒が「コミュニケーションの大切さ」を感じ、また「物事を客観的にみる重要性」などを感じている生徒もいたようです。

また「体験する前と実際体験してみても思っていたことと違う仕事もあった」「将来やってみたい仕事につながる事ができた、間接的につながること、学ぶことができた」などの意見があり、生徒たちの進路の可能性が広がったようです。



浜中町職員を募集します

町は、令和3年度採用の職員（専門職）を次のとおり募集します。

職種と人数

①保育士 2人

町内に居住可能な方で、平成3年4月2日以降に生まれた方（資格取得予定可）

②保健師 1人

町内に居住可能な方で、昭和56年4月2日以降に生まれた方（資格取得予定可）

応募方法

履歴書（自筆・写真貼付）、資格書の写し、最終学校の卒業証明書および成績証明書を役場総務課職員係へ提出願います。

応募書類提出期限

令和2年12月30日(水)必着（郵送可）

応募および問い合わせ先

〒088-1592

浜中町霧多布東4条1丁目35番地1

役場総務課職員係 ☎62-2129（直通）

選考方法

筆記試験（作文）、面接および書類選考による。（後日、選考日時および会場を通知します。）

釧路高等技術専門学校 令和3年度訓練生募集

北海道立釧路高等技術専門学校では、令和3年度訓練生を募集します。2年制の訓練で確かな技術取得と就職を目指します。

募集科目	人数
電気工学科	20人
建築技術科	10人
自動車整備科	20人

応募資格

学校教育法による高等学校等を卒業した方（令和3年3月卒業見込みを含む）またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方

入校日 令和3年4月

試験日 【推薦選考】11月25日(水)

【一般選考】12月16日(水)

※推薦選考については「学校長推薦」と「自己推薦」の選考区分で実施します。

試験会場 北海道立釧路高等技術専門学校

選考試験 【推薦選考】面接
【一般選考】学力試験(国・数)、面接

出願期間 【推薦選考】11月1日(日)～11月20日(金)
【一般選考】11月21日(土)～12月10日(木)

●問い合わせ先

釧路高等技術専門学校 ☎0154-57-8011

自衛官候補生・陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集します

令和3年4月採用の「高等工科学校生」の募集受付が令和2年11月1日(日)から開始されます。また「自衛官候補生」の募集が現在受付実施中となっています。下記をご覧の上、期日までにお申し込みください。

種目	資格	受付期間	試験日	試験場所
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満	随時	12月5日(土)	陸上自衛隊 釧路駐屯地
陸上自衛隊高等工科学校生	平成16年4月2日から 平成18年4月1日までの間に生まれた男子	令和2年11月1日(日) ～ 令和3年1月6日(水)	令和3年1月23日(土)	道東経済センタービル

●問い合わせ先 役場総務課総務係 ☎62-2125
自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所 ☎0154-22-1053

ポリテクセンター釧路 公共職業訓練受講生募集

ポリテクセンター釧路では、ハローワークに求職の登録をしている方を対象に1月職業訓練受講生を募集しています。

募集学科 電気設備技術科 20人
ビジネスワーク科 15人

申込受付 10月26日(月)～11月30日(月)

見学会 11月13日(金)、11月20日(金)

選考日 12月3日(木)

訓練期間 令和3年1月4日(月)～6月29日(火)

費用 20,000円程度(テキスト代)

●申し込み先

ハローワーク釧路 ☎0154-41-1201

●問い合わせ先

ポリテクセンター釧路 ☎0154-57-5938

消費者ホットライン188

消費者ホットライン188(局番なし)は、お近くの消費生活センター等の消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。

一人で悩まずに全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いやや!)」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。

ほっかいどう 健康づくりツイッター

北海道では、道民の健康づくりに有益な情報を、SNSを利用する幅広い世代に情報発信するため、令和2年4月より、ツイッターアカウント「ほっかいどう健康づくりツイッター」を開きました。本アカウントでは「栄養・食生活」「運動」「休養」「歯科保健」「受動喫煙防止対策」といった健康づくりに関する内容の他、がん・生活習慣病などの疾病予防に向けた生活習慣に関する情報について発信しています。ぜひ本アカウントをフォローいただき、まずは“見る”ことから健康づくりを始めませんか?



●問い合わせ先

釧路保健所 ☎0154-65-5819

確認ください！ 最低賃金861円！

北海道内で事業を営む使用者およびその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金が引き続き861円と決定されました。

使用者、労働者ともに確認ください。

最低賃金額
時間額 **861円**

ご相談ください！「女性の人権ホットライン」強化週間

「女性の人権ホットライン」は、配偶者やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐるさまざまな人権問題について相談を受ける専用ダイヤルです。下記期間を強化週間とし、受付時間を延長します。

女性の人権問題に詳しい法務局職員または人権擁護委員が相談をお受けします。

「女性の人権ホットライン」☎0570-070-810

期間 11月12日(木)～18日(水)

受付時間 平日 8時30分～19時 土・日 10時～17時

*上記期間以外は、平日8時30分から17時15分まで(年末年始・祝日を除く)

実施機関 釧路地方法務局および釧路人権擁護委員連合会

●問い合わせ先 釧路地方法務局人権擁護課 ☎0154-31-5014



学校発信情報

「まなぶん」

このコーナーは、町内の小・中学校における特色ある教育活動や取組を紹介するコーナーです。

また、愛称の「まなぶん」は、「学ぶ」と地図記号で学校を表す「文」を合わせたものです。町内小学校4校・中学校4校を連載でご紹介しています。

《浜中小学校》

—感謝と恩返し—

浜中小学校では、地域の方々からたくさんのお話を学んでいます。一部ですが紹介させていただきます。

- 1年生～文化センター（図書室）
- 2年生～給食センター、町外動物公園
- 3、4年生～霧多布湿原センター、農協、西円朱別浄水場
- 5、6年生～チェリープラン21、町内乳業、町内養蜂園、ゆうゆ、税務課
- 全校～浜中町人権擁護委員、浜中駐在所、厚岸警察署

などなど、多方面の方々からたくさんのお話をいただき、学びを深めています。

机上の学習ばかりでなく、目で見ると、耳で聞くと、五感をフル活用して学ぶことができます。そのような機会を与えてくださった皆さまにとっても感謝しています。

このように町内、町外の多方面からの支援を受けて学んだ子どもたちが、『ふるさと浜中町』の



素晴らしさを知る（再確認する）ことで、それを大切に守っていこうとする心、もっと良くしていこうと行動しようとする心を育てています。

将来、本校を卒業した子どもたちが、『ふるさと浜中町』を愛し、そして、よりよい浜中町を築いてくれることが恩返しであり、それを願って毎日の活動を行っています。

学校データ

校長	大宮 秀夫
教頭	森島 伸久
教員数	6人
養護教諭	1人
栄養教諭	1人
事務職員	1人
事務生	1人
生徒数	34人
学級数	4学級

（11月1日現在）

私たちの町の高等学校

霧多布高校通信

9月14日、本校で生徒会役員選挙を行いました。

本校では毎年、生徒会役員選挙前に政見放送を行ったり、実際に選挙の投票で使用する記載台や投票箱を浜中町役場よりお借りして、実際の選挙に近い形で投票したりするなど、実際の選挙の練習も兼ねて実施しています。

投票前の立会演説会では、立候補者を推薦する推薦人の演説、立候補者による公約や意気込み等の演説が行われ、それ



ぞれの新しい生徒会への熱意を参考にしながら、本校生徒全員が投票を行いました。この選挙で決まった新しい生徒会は10月から活動が始まっています。役員に選ばれた生徒には公約の実現を目指しながら、今後も霧多布高校を盛り上げてもらいたいと思います。

11月1日～7日は教育文化週間

11月1日から7日は、文部科学省が定める教育文化週間です。

教育文化週間は「文化の日」を中心として、教育・文化に関する諸行事を全国的に実施することによって、教育・文化に関する国民の理解と関心を深め、もってその充実振興を図る

ことを目的としています。北海道においても、毎年11月1日を「北海道教育の日」として道内各地でさまざまな協賛事業が展開されています。



北海道心の教育推進キャンペーン強調月間

平成10年5月に北海道、北海道警察本部、北海道教育委員会の3者が連携を図り、心の教育を総合的に推進していくために「北海道心の教育推進会議」を設置しました。

北海道心の教育推進会議では、子どもたちの生きる力の礎とも言うべき、生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、美しいものや自然に感動する心などの豊かな人間性を育むために、11月を強調月間に設定し北海道における心の教育を推進しています。

北海道の子どもたちの心の教育推進キャンペーンにご賛同いただき、普及や啓発にご協力をお願いします。



子供・若者 育成支援強調月間



子ども・若者育成支援強調月間

内閣府では、例年11月を「子ども・若者育成支援強調月間」に定めています。

期間中に子ども・若者育成支援のための諸事業、諸活動を集中的に実施することにより、国民の子ども・若者育成支援に対する理解を深め、各種活動への積極的な参加を促し、国民運動の一層の充実と定着を図ることとしています。

学校教育からの情報コーナー

専科教員配置による外国語活動・外国語の充実 ～小学校における新学習指導要領全面実施への対応～

小学校における新学習指導要領の全面実施により外国語活動が改訂され、今年度から中学年では年35時間の外国語活動、高学年では年70時間の外国語を実施しています。

外国語活動および外国語については、小学校英語専科教員が配置され、町内すべての小学校で中学年・高学年の授業を担当するとともに、ALT（外国語活動・外国語指導助手）との連携で授業を行っています。

専科教員が授業を行っている時間は、担任教員にとって、他教科の授業準備や担任としての事務仕事などを行い、子どもたちに対するさらに豊かな教育を実現するための業務に充てることのできる時間として有効に使われています。

浜中町では、来年度以降の中学校、高等学校における新学習指導要領の全面実施も見据え、今後も各学校において、新学習指導要領の趣旨を踏まえた実践を推進していきます。



外国語授業の様子（霧多布小学校）

海洋教育パイオニアスクールプログラム 公開授業研究会～散布小中学校～

散布小中学校は、令和元年度より海洋教育パイオニアスクール実践校の指定を受け、教育課程特認校として「散布学（海洋編）」を設定し、海洋問題の探究や地域課題の解決を見据えた学習、地域の特色を活かした学習に取り組んでいます。



9月23日には、散布小中学校において、公開授業研究会を開催し「散布の海からの発信」～散布を誇れる子どもの育成を目指して～をテーマに実践研究の成果を発表するとともに、3・4年生の授業を公開しました。

公開授業では、昆布やうに、あさりなどの特産物、漁師の仕事について知っていることや分からないことを児童同士で交流しあい、海の自然や資源、人との深いかわりについて進んで調べようという意識を高めました。



新着図書案内



児童書



『サイモンは、ねこである。』

ガリア・バーンスタイン/作 なかがわ ちひろ/訳

「こんにちは。ほく、サイモンです。ほくたち、にてますね！」ねこのサイモンがそう言うと、ライオン、トラ、ピューマ、クロヒョウ、チーターの5匹は「こんな小さくてころころしている子ねこと、俺たちが似ているだなんて！」と大笑い。ところがみんなをよーく見てみると…？ 思いがけない展開が面白い、ユーモアたっぷりの絵本です。

『朝10分でできるスープ弁当』

有賀 薫/著

お昼ご飯に温かいスープが食べられるスープ弁当。スープジャーの中で「保温調理」をしてくれるので、忙しい朝でも短時間で用意できます。具材がたっぷりと入った「食べるスープ」は、それだけでもかなりの食べ応えがあり、パンやおにぎりを添えると大満足のボリュームが期待できます。

季節に合わせたスープ弁当のレシピを60種類紹介している1冊です。



一般書

児童書



『捨てられる食べものたち・食品ロス問題がわかる本・』 井出 留美/著

近年、ニュースなどに多く取り上げられている「食品ロス」。これは私たちにとって身近な問題であり、環境的・経済的に大きな影響を社会に与えています。先進国でも途上国でも発生しており、世界全体の課題と言えます。

この本では「食品ロスが起きる理由」「私たちにできること」などを分かりやすく説明しています。児童書ですが、大人にもぜひ読んでほしい作品です。

『トツ!』

麻生 幾/著

原宿駅周辺で銃乱射事件が発生。多くの死傷者が出たが、警視庁特殊部隊SAT制圧班（通称：トツ）が緊急出動し、犯人を制圧。しかし、班長の南條はある被害者が遺した「謎の言葉」が頭から離れず、許されていない独自調査を行う。手がかりを追っていくと、4日後の中国首脳来日に危険が迫っていることが判明し…。

命をかけて任務に挑むSAT隊員たちの、闘いと絆を描いたサスペンス小説。



一般書

《その他のオススメ本》

児童書

100年たったら 石井 睦美/文 あべ 弘士/絵
願いがかなうふしぎな日記 本田 有明/著

一般書

都市で進化する生物たち メノ・スヒルトハウゼン/著
逃亡者 中村 文則/著

《秋の読書週間が開催中です!!》

10月27日から11月9日までの2週間は秋の読書週間です。

今回のテーマは「ラストページまで駆け抜けて」。図書室では司書がオススメする、読書の秋にピッタリな本を展示しています。ぜひお気軽にお越しください！

今月のおはなし会

【今月のおはなし会】は当面の間、開催を見合わせます。

11月は「児童虐待防止推進月間」です 子育てに 悩んでいませんか？

No.376 保健師・歯科衛生士・栄養士です

こんな悩みはありませんか？

- イライラして、子どもにあたってしまうことがある
- 感情的になって怒鳴ってしまうことがある
- 子どもの悪いところばかりに目がいく
- 身近に相談できる人がいなくて心細い

子育てで疲れやストレスがたまってくると気持ちにゆとりがなくなってしまう、思わず感情的に怒鳴ってしまうことがあるかもしれません。子どもを傷つけると同時に、親自身の心も傷ついてしまいます。

そんな時は 深呼吸をしてみよう！



こんな方法でもクールダウン

- ◎ いったんその場を離れる
- ◎ ところの中で1から10まで数える
- ◎ ガムなどを噛む など

そして…

頑張りすぎないことも大切です

毎日子育てを頑張っていると、疲れてしまうこともあります。そんな時は無理をせず、家族や周囲の人たちに協力してもらいましょう。ママやパパの笑顔を見ると、子どもたちは安心して過ごすことができます。

完璧を求めないようにしましょう

理想の母親像、父親像を描くことは悪いことではありません。しかしそれがプレッシャーとなりストレスをためてしまうこともあります。たまには手を抜くことも大切です。

自分の時間を持ちましょう

自分のやりたいことを我慢していませんか？家族や両親に子どもを預かってもらったり、産後ケアや一時預かり保育などを利用してリフレッシュしましょう。

困ったときは助けてもらいましょう

子育てが苦しいと感じたり、どうしていいかわからず途方に暮れてしまうことは誰にでもあります。そんな時、周囲に助けを求めるのは決して恥ずかしいことではありません。身近な方をはじめ、子育て世代包括支援センターや児童相談所、現在ご利用中の機関（保育所・学校等）などにも相談してみましょ。話すだけでも気持ちが楽になったり、ヒントが見つかることもありますよ。

●相談・問い合わせ先 浜中町子育て世代包括支援センター（役場保健師） ☎62-2307
児童相談所（児童相談所相談専用ダイヤル） ☎0570-783-189

今月の行事カレンダー

●浜中町防災無線の放送内容を確認したい方は『☎62-5333』へお電話ください。24時間以内の放送内容を聞くことができます。

日にち	行 事	日にち	行 事
1 日	霧多布小学校学芸会	15 日	町民体育祭 3on3 バasketボール大会 (総合体育館 9:00～)
2 月	霧多布高等学校開校記念日 健康診査・がん検診 (姉別農村環境改善センター 6:00～10:00)	16 月	健康診査・がん検診 (浜中農村環境改善センター 6:00～10:00)
3 火	健康診査・がん検診 (姉別農村環境改善センター 6:00～10:00)	17 火	健康教室 (茶内コミュニティセンター 10:00～11:30)
4 水	乳がん・子宮頸がん検診 (漁村センター 9:00～10:00) (姉別農村環境改善センター 13:00～14:00)	18 水	ハツラツ倶楽部わっはっは (老人福祉・母子健康センター 10:00～11:30)
5 木	ウォーキング講座 (姉別農村環境改善センター 13:30～14:30)	19 木	ふまねっと教室ふらっと (姉別農村環境改善センター 13:30～14:30)
6 金	北大第二内科医師診療 (浜中診療所 7日まで)	20 金	北大第二内科医師診療 (浜中診療所 22日まで) 町民体育祭 第32回親睦交流ミニバレー大会 (農業者トレーニングセンター 19:00～)
7 土	健康診査・がん検診 (茶内コミュニティセンター 6:00～10:00)	21 土	
8 日		22 日	健康診査・がん検診 (総合文化センター 6:00～9:00)
9 月	健康教室 (茶内第三母と子の家 10:00～11:30)	23 月	
10 火		24 火	
11 水	ハツラツ倶楽部わっはっは (茶内コミュニティセンター 13:30～15:00)	25 水	ハツラツ倶楽部わっはっは (茶内コミュニティセンター 13:30～15:00)
12 木	整形外科診療 (浜中診療所 14:30～)	26 木	整形外科診療 (浜中診療所 14:30～)
13 金		27 金	
14 土		28 土	町民体育祭 インドアパークゴルフ大会 (すくらむ21 13:00～) (29日まで)
		29 日	
		30 月	

あそびのひろば	木金	9:00～12:00	霧多布子育て支援センター
	木金	14:30～16:30	霧多布子育て支援センター
	月火水木金	10:00～12:00	茶内子育て支援センター
	月火水木金	13:30～16:30	茶内子育て支援センター

町内施設の休館日	施設名称	休館日
	総合文化センター	2・4・9・16・24・30
	総合体育館	2・4・9・16・24・30
	農業者トレーニングセンター	2・3・9・16・23・30
	すくらむ21	2・4・9・16・24・30
	温水プール	閉館中
	MO-TTOかぜて	1・2・3・8・9・15・16・22・23・29・30

ひとのうごき

9月末現在 (前月比)

- 人口: 5,662人 (- 13)
- 男: 2,783人 (- 13)
- 女: 2,879人 (± 0)
- 世帯数: 2,480世帯 (- 5)

おたんじょう

- 熊牛新生・鈴木みつきちゃん(大地さん)
- 茶内西門中央・曾我 紬ちゃん(良生さん)
- 茶内和親・篠原 碧ちゃん(司さん)
- 茶内耕圃・柏木 いっせいちゃん(陽一さん)
- 厚床厚陽・小川夏渚恵ちゃん(哲朗さん)

おたんじょう、おくやみは、浜中町役場に届け出され、承諾いただいた皆さんのみ掲載しています。

広報紙に掲載している写真について、ご希望の方にはL版印刷した写真またはデータ(JPEG形式)を差し上げます。「子どもが写っている」「遠方にいる親戚に送りたい」など、写真をご希望の方は下記までご連絡ください。

役場企画財政課広報係 ☎62-2148



今月の表紙 浜中町営バス運行開始セレモニー

9月29日、総合文化センター駐車場で浜中町営バス運行開始セレモニーが開催されました。テープカットが行われた後、10月1日から新しい公共交通としてスタートした町営バスの車両がお披露目されました。



文芸サロン

俳句

大あくび犬も眠たし秋時雨

福澤 秋桜(茶 内)

あいさつは「タイヤ交換もうしたか？」

海際 集住(霧多布)

初雪とともに落ちてく車かな

藤井 彰徳(茶 内)

美しき露が滴る季節かな

翁 栗鼠(暮帰別)

短歌

身めぐりにスイッチ一つの機器いくつされど稀薄になりゆく時間

相原 睦子(茶 内)

風吹きてほのかに匂う花の香や振り返り見ゆ秋は深まり

福澤 秋桜(茶 内)

過ぎてゆく日々とともに日短く寒さもともに厳しくなりゆく

翁 栗鼠(暮帰別)

正月のために材料買い集めそろそろ漬けなきや我が家の飯寿司

海際 集住(霧多布)

